



Sabae Rotary Club

R | 第2650地区 2021-2022年度 鯖江ロータリークラブ

2021-22年度 国際ロータリーテーマ

2021-22年度 第2650地区スローガン



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

「活力と輝き」

— ロータリーの基本を大切に —



鯖江ロータリークラブ会長方針

「元気に～いま、私にできることを～」

会長 帰山 明朗

第3011回
5/20(金)

5月第3例会

点鐘:12:40

文化プログラム

テーマ 「ヴィオラとハープで紡ぐ名曲の宝箱」

出演者 山口 梨恵 様 (ヴィオラ)
佐々木 美香 様 (ハープ)

第3012回
5/27(金)

5月第4例会

点鐘:12:40

テーマ 「チャイルドラインについて」

特別 福井県子どもNPOセンター 代表

卓話 理事長 谷内 由美子 様

6月第1例会

点鐘:12:40

テーマ

卓話 吉田 俊博 会員

第3013回
6/3(金)

5/20(金)

第3011回

出席率 79.4%

鯖江商工会議所 4階大ホール

4つのテスト

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

開 会 点 鐘
四 つ の テ ス ト
ロ タ リ ー ソ ン グ
会 長 の 時 間
幹 事 報 告 等
プ ロ グ ラ ム
閉 会 点 鐘

ロータリーソング

それでこそ
ロータリー

本日のリモート出席者

野中 敏昭 会員

大島 恒彦 会員

会長の時間

帰山 明朗 会長

鯖江ロータリークラブでは「家庭会合」を今月から来月にかけて、4つの班のチーフのお力添えをいただき開催いたします。コロナ禍の影響で今年度初めてとなりました

が、各班のチーフの皆様はじめ会員各位に大変お世話になります。この機会に「家庭会合」って何なのか、調べてみました。

定義は「会員宅を持ち回りして小人数で開く非公式な懇話会」とされています。普段の例会より、アット・ホームな雰囲気が進める、この集まりでは、話題は特にロータリーに限定する必要はなく、むしろ親睦・友情を深めるための会合と考えて良いものようです。

もちろん話題が、ロータリーに関連しても良いですし、アット・ホームな雰囲気から、公式な会合ではなかなか言い出せないことなども、気軽に話せますので、ともすると堅苦しくなりがちな会合を「家庭会合」の形式ですると、非常に効果的であるともいわれます。

この集まり、昔は「家庭会合」と呼ばずに「炉辺(ろべた)談話」(Fireside Meetings)、「炉辺(ろべた)会合」といわれた集いが、徐々に名称が変遷し、最近では、「家庭集會」「情報集會」(Informed Group Meetings)「家庭会合」といわれるようになったようです。現在でも各地のロータリークラブによって呼び方は違うようです。

世界でのロータリークラブの「家庭会合」の始まりは1935年頃とされています。この起こりについて、ジャーナリストでシカゴ・ロータリークラブの会員だったオーレン・アーノルドの著書で、シカゴ・クラブの初期を小説風に解説した文献「ゴールデン・ストランド(田中 毅訳)」にどのようにして始まったかについて解説されていますので、以下この小説から引用してご紹介します。

「もちろん、私は、その夜のことを覚えています。私は、シカゴ近郊の、ハイランド・パークの新居に引っ越したばかりでした。私は、近所の人を誰も知りませんでしたが、この町にはロータリークラブがあって、私はその例会に1、2度出席したことがありました。そこで私は、あることを考えついで、私のシカゴ・ロータリークラブの事務局に電話をして、ハイランド・パークに住んでいるすべての会員のリストを知らせてくれるように、幹事に頼みました。その結果、少なくとも12名が住んでいることが判りました。

そこで、私は日を決めて、それらの会員たちをロータリーの集会として我が家に招待しました。ハイランド・パーク・クラブからも四人の新しい友人を誘いましたが、ほとんど全員がこれに応じてくれました。我々は、新しい大きな暖炉の燃え盛る炎の前に、余分の椅子を運び込まなければなりませんでしたが、幸せな夕べでした。

それは皆にとって極めてなごやかな楽しみだったので、シカゴ・クラブから来た私のゲストが、すぐに彼らの家庭で、ロータリアンの会合を開き始めたのです。初めのうちは、私たちはそれを「ファイアサイド・ミーティング」と呼んでいました。それはいまでも、ロータリーのすばらしい一要素となっています。」

以上、文献から引用し紹介しました。今夜も当クラブの「家庭会合」が企画されています。肩肘のはらない会合として、和気藹々と親睦を深めていただければと思います。

幹事報告

佐野 直美 幹事

皆さま こんにちは、幹事報告 4点ございます。

①本日は文化プログラムですので、例会終了後1階へ移動

お願いします。

②先日クラブから寄付をさせていただいた吉江学園様より、お礼ハガキが届いていますので、ご覧ください。

③5月14日(土)若狭RC60周年へ会長・幹事で行ってまいりました。記念式典・記念祝賀会に、県下18クラブの会長・幹事・御来賓と共に、お祝いさせていただきました。その時の次第もインフォメーションに置いておきますので、ご覧ください。先週は新型コロナウイルス感染者が増えたため、急遽、祝賀会は取りやめとなりました。

④家庭会合の件ですが、本日、増永チーフの2班は當田屋さん・清水チーフの3班が天狗楼さんで、いずれも午後6時半より開催されます。お時間、会場をお間違いないようにご参加ください。

《鯖江ロータリークラブ 文化芸術支援事業》

出演 **山口 梨恵 様** (ヴィオラ) **佐々木 美香 様** (ハープ) テーマ「**ヴィオラとハープで紡ぐ名曲の宝箱**」



山口 梨恵 様

佐々木 美香 様

幼少の頃よりスズキ・メソッドでヴァイオリンを始める。国際スズキ・メソッド音楽院卒業。クリーヴランド音楽院へ交換留学。これまでに、清水良、正岡紘子、豊田耕兒、デビッド・セローン、デビッド・アプデグラフの各氏に師事。現在はスズキ・メソッド福井支部の指導者として後進の指導にあたる。室内楽にも積極的に取り組み、ヴィオラの演奏活動を行う。(公財)福井県文化振興事業団主宰「福井ジュニア弦楽アンサンブル」ヴィオラ講師。

鯖江市在住。仁愛女子高校音楽科に入学後ハープと出会い、声楽科から転科。大阪音楽大学卒業。卒業演奏会に出演。卒業時に優秀賞受賞。福井県新人オーディション合格。卒業後渡仏し、パリ・エコールノルマル音楽院に入学。演奏課程ディプロム取得。現在はフリーのハープ奏者として、ソロ・室内楽でのコンサート、オーケストラの客演、ポップス歌手のレコーディング参加など幅広く演奏活動を行うほか、後進の指導にもあたっている。

第169回 福井県下ロータリークラブ 現・新 会長幹事会

5月22日に『第169回 福井県下ロータリークラブ 現・新 会長幹事会』がホストクラブ**福井北ロータリークラブ**のもと アオッサ 8階にて開催されました。**帰山会長・大橋副会長 佐野幹事・野呂副幹事**で出席して来ました。

佐野 直美 幹事



米山 奨 学生 報告



チ・ケンフォン 米山奨学生
こんにちは、先日の山登りについて、話したいと思います。先日、佐野さんとロータリークラブの方々に誘われ、山登りをしました。日本に来てから初めての山登りで、二つ感想があります。一つ目は、自然に親しむ事ができた事です。もう一つは、皆さんと仲良く交流したことです。とても楽しく過ごせたので、また山登りのイベントがありましたら、是非参加したいです。ありがとうございました。

- たにこニコX報告**
- 帰山 明朗 会員** 文化プログラビオラとハープの競演を楽しみに
 - 佐野 直美 会員** 今もチ君の元気な顔が見れてうれしいです。家庭会合で語り楽しんで下さい
 - 大橋 良史 会員** 次年度の準備でお世話になります。文化プログラムをお楽しみに
 - 齋藤 多久馬 会員** 文化プログラムを楽しみに
 - 梅田 吉臣 会員** //
 - 窪田 健一 会員** //
 - 深見 泰和 会員** //
 - 小淵 洋治 会員** //



ニコニコ箱発表
小淵 洋治
ニコニコ委員長